

# 花の苑タイムズ

## 地域交流作品展(苑内)を開催

### 水彩画(あすなる会)を展示

新高尾公民館を拠点に活動する、水彩画グループ「あすなる会」の皆様による『地域交流作品展』



新高尾公民館を拠点に活動する、水彩画グループ「あすなる会」の皆様による『地域交流作品展』

## 運営推進会議開く(今年度第五回)

今年度第五回目の運営推進会議が一月三十日、高崎花の苑会議室で行われました。

会議では入所待機者数をはじめ現入所者数、稼働状況について説明を行い、高崎花の苑の経営・運営状況を伝えました。一方、職員充足率など

職員配置状況については概ね安定的に推移しているものの、人員の余剰はなく将来的課題も残しているとの報告がありました。また地域交流の取り組みについては、地元公民館で活躍する水彩画グループ「あすなる会」の交流作品展が施設内で実施

令和8年2月15日発行  
第137号  
〒370-0002  
高崎市日高町433-1  
TEL: 027-329-7211  
社会福祉法人 生会  
特別養護老人ホーム  
高崎花の苑 広報委員会



香代子様(顧問)を中心に集う地元新高尾地区の水彩画愛好者のグループで第一、第三火曜日新高尾公民館で制作に励んでいます。  
※作者・作品名は以下の通りです。

されることが報告されました。

## 満百歳を祝福

このほど満百歳の誕生日を迎えられた伊藤シズエ様。この日、お祝いに駆け付けた息子様ご夫妻と、日頃の暮らしぶりを話したり、懐かしい春の曲などを聴きながら、久



し振りとなる水入らずの時間を過ごされました。

また二号館DユニットやEFユニットでも、職

## 節分行事を各ユニットで健康・長寿を祈念して

今年の節分は二月三日。立春の前日に当たり、季節の節目を表し、邪気(災い、病氣)を払い、健康・幸福を祈る日とされてきました。苑内各ユニットではこの日を中心に、皆様のますますの健康・長寿を願って節分行事を実施しました。

このうち三号館・GSユニットでは、ある地域の風習として行われている「節分そば」を作り、



細く長いそばで長寿を願う、切れやすい性質から「厄を断ち切る」と言う意義を込めて皆さんで美味しく頂きました。



員が鬼に扮して賑やかに「節分行事」を行い、皆様の健康・長寿を祈念しました。

## ユニットのたより

### 「上毛かるたで新出発」

ASユニットのお正月行事は、皆さんが昔なじんだ「かるた大会」を企画しました。

群馬のかるたと言えどもちろん「上毛かるた」を使用したのは通常より大きな大判サイズ。大会の前に皆様に読み札を思い出して頂こうと、リハールを兼ねながら何回かクイズ方式で読み上げを行いました。

その成果もあってか皆様は準備万端で大会当日を迎えました。かるたをテーブルに並べ、担当職員が札を読み上げると闘志満々に真っ先に札をおさえたのは山口英子様で、断トツでこの日は優



勝。渡邊順子様、遊佐清子様、宮下榮子様が続きました。何と女性陣ばかりの活躍でした。

熱気あふれるかるた取りの後は、温かいおでんとノンアルビールで新年を祝って乾杯。かるたでは振るわなかった男性陣は入賞された女性陣からお酌をされて気を良くされていました。

(A・Sユニット U)

### 「福笑いで新年行事を」

BCユニットの一月行事では、新春に相応しいおみくじや福笑いなどを賑やかにを行い、新年をス



タートしました。

始めに職員が準備したおみくじをお一人ずつ引いて頂きました。「大吉でるかな？」とドキドキ

されながらも、なかなか出ず、「大吉入ってないんじゃない？」との声も出る中、ついにその時が。

「やっとならー！」と、大吉を引き当て喜びの声とともに拍手喝采が上がりました。この後引き当

てたおみくじは、リビングの壁に作った鳥居の紐に結んで頂きました。

続いての福笑いは反町ナヲ江様、反町美紗江様、福島様に挑戦して頂きま



した。目隠しして一個ずつパーツを置いていくと「おっ！いいとこ置いたね」「さすが！」などの声。目隠しを外してみると「何これー！やだー」と大笑い。文字通りの福笑いでした。

この日は一月生まれの方の誕生日会も行った後、皆でお正月の歌を楽しく歌い、新年行事を終えました。

(B・Cユニット A)

### 「お替り続出の鍋料理」

EFユニットの新年行事は二十四節気の大寒を過ぎ、もうじき立春を迎えようとするタイミングの中で実施しました。

行事は、絵馬に皆さんの年頭の希望や願い事を書いて頂いた上で、一年で最高に寒いこの時期に「鍋料理」で温まって頂くとのユニット職員の



思いを込めた企画です。

絵馬には「健康で過ごしたい」「や」「感謝」の他、「ご飯を美味しく食べられるように」などが書かれています。なかでも

「入れ歯を入れて今年も元気ががんばりたい」と記した方もいて、周囲から楽しい会話が生まれる機会にもなりました。

「鍋料理」は昆布とあごだしをベースにねぎ、白菜、肉団子など煮込んだもので、かつて鍋ものが得意だったという小坂橋百合子様には味見と段取りをお願いしました。

いざ実食開始。皆様から「美味しい！」との感想とともに「お替り」も続出でした。この他、新じゃがによる「ポテトチーズ焼き」もテーブルに並び、人気の一品でした。

(E・Fユニット K)

## 委員の一言メモ

★年明け早々、寒さで水道管が破損、補助はあるものの水道料金が心配です(由) ★節分の日に恵方巻を購入。南南東がどこか分からず、テレビを観ながら食べました(彩)

★春らしい装飾が始めましたけど、まだまだ寒く春は遠いなど感じます(麻) ★寒さに弱く湯たんぽを愛用。たまに忘れて寝られず後悔しきり(広) ★両親のリクエストで弥彦菊祭りへ。冬の風物詩とのことで多くの人出で賑わっていました(山) ★節分の日、昔は

豆を年の数食べていましたが、年を重ねて多くなり、最近はおまけで恵方巻に。今年も健康第一で(未) ★かるた大会にむけて聞こえてくる練習の

声。上毛かるたの内容を忘れてしまっていることに気が付きました(美)

★早春の福寿草追いや染料植物園に行くも、休園日。写真掲載叶わず急遽差し替え。その分賑やかな節分行事の写真満載(井)

★年明け早々、寒さで水道管が破損、補助はあるものの水道料金が心配です(由) ★節分の日に恵方巻を購入。南南東がどこか分からず、テレビを観ながら食べました(彩)